

感染症についてのお知らせ



つながる
墨田区

墨田区保健所 保健予防課 感染症係 区役所3階
電話 03-5608-6191(直通) FAX 03-5608-6507

令和3年
10月号

感染症のお知らせ

インフルエンザについて

インフルエンザとは

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスによる呼吸器感染症です。通常の急性上気道炎(かぜ)に比べ全身症状が強く出やすいことを特徴とします。

感染経路

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛まつ感染」が主な感染経路ですが、ウイルスが付着した手で目や口や鼻に触れることによる「接触感染」もあります。

症状

1～3日の潜伏期間の後、38以上の発熱、頭痛、咳、咽頭痛、鼻水、筋肉痛、関節痛などを呈します。おう吐や下痢など消化器症状が見られる場合もあり、子供、高齢の方、免疫力の低下している方などでは重症化して肺炎や脳炎になることがあります。

予防のポイント

流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されています。

高齢者インフルエンザ定期予防接種のお知らせ

10月1日から高齢者の方を対象に、季節性インフルエンザの予防接種を実施します。

対象となる方には、9月下旬に予防接種予診票を発送しました。接種を希望する方は実施医療機関へ電話等で申し込みのうえ、接種日当日は、予診票を持参して接種を受けてください。

詳しくは墨田区ホームページをご覧ください。

(https://www.city.sumida.lg.jp/kenko_fukushi/kenko/yobou_sessyu/seijin_koureisya/kour_eisya-influ27.html)

手洗い

流水・石鹸による手洗いは、インフルエンザに限らず接触などを感染経路とする感染症の対策の基本です。外から帰ったときなど、こまめに手を洗いましょう。流水で手を洗えないとき等、アルコール製剤による手指衛生も効果があります。

適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。

十分な休息とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、十分な休養と栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

人込みや繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、特に御高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦、体調の悪い方、睡眠不足の方は、人込みや繁華街への外出を控えましょう。

東京都インフルエンザ情報サイト

東京都インフルエンザ情報サイトでは、インフルエンザの流行状況や正しい手洗いの方法(一般の方向け・子供向け)などの情報を公開しています。

(<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/flu/>)

風しんの追加的対策(成人男性の風しん抗体検査と風しん第5期定期接種) 2022年(令和4年)3月31日まで

風しんについて

風しんは、風しんウイルスによる感染症で、ウイルス感染後2週間から3週間の潜伏期間の後に発熱・発疹・リンパ節の腫れを主な症状とするウイルス性発疹症です。飛沫(唾液のしぶき)感染により人から人へ感染し、感染力が強く、妊娠中の女性が風しんに感染すると、胎児に感染し赤ちゃんが白内障や難聴、先天性心疾患を特徴とする先天性風しん症候群(CRS)を発症する可能性があります。

対策の内容

対象の方は、区が発行するシール状のクーポン券を使って風しん抗体検査を受けていただき、抗体検査の結果、十分な量の風しん抗体がないことが判明した方に対し、風しん定期接種(MRワクチン:麻しん風しん混合ワクチン)を実施します。

対象者

墨田区民で、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

以下のいずれかに該当する場合は、対象外となります。

1. すでにクーポン券を使って風しん抗体検査を受けている方
2. 予防接種後の抗体価の確認

実施期間

令和4年(2022年)3月末まで

令和4年3月中に風しん抗体検査を行い、予防接種が令和4年4月となった場合、クーポン券は使用できませんので、ご注意ください。風しん抗体検査(血液検査)は、結果が分かるまで1週間程度かかります。

このお知らせは、東京都感染症情報センター(<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>)の情報及び東京都健康安全研究センターが集計を行った「東京都感染症発生動向調査週報」(<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/epidinfo/>)を基に作成しています。